

取扱説明書 2006 年 11 月版

オプトカウンタ

品番 FIS - 003

目次

安全上のご注意	P2
特徴と用途	P3
主な仕様	P3
各種名称	P3
ご使用前に	P4
捕虫紙取付方法	P4
本体取付方法	P5, P6
スリット付き透明カバー交換方法	P7
装置作動	P8~10
I P 番号	P10

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに示した事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」と「注意」に区分しています。何れも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

危害・損害の程度とその表示



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



この絵表示は、禁止の行為であることを告げるものです。



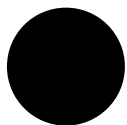
この絵表示は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。



警告



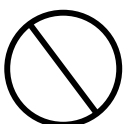
■仕様変更・改造は絶対にしない。
火災・感電・けがの原因となります。



■本体は、十分強度のあるところしっかり取り付ける。
落下による火災・けがの原因となります。



注意



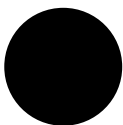
禁止

■交流 100V 以外で使用しない。
火災・感電の原因となります。

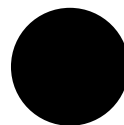


水場使用禁止

■浴室など、湿気の多いところで使用しない。感電や故障の原因となります。



■捕虫紙の取替え時は、電源スイッチを切して下さい。感電ややけどの原因となります。



■取り付け時や捕虫紙取替え時、又は清掃時に板材のふち（へり）で指等を切らない様にご注意下さい。

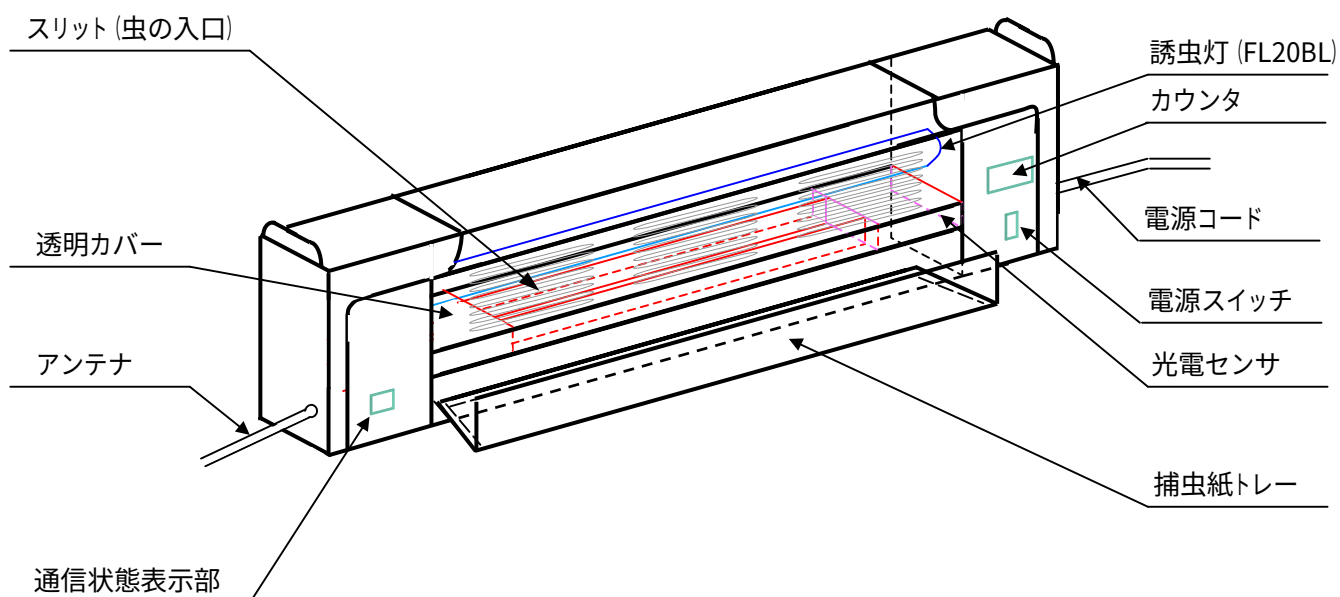
特徴と用途

飛翔性昆虫を誘虫灯で誘引し、装置下部に設置した捕虫紙により虫を捕獲する装置です。また、装置中央に設置した光電センサにより、捕虫紙で捕獲される直前で虫をカウントし、筐体正面のカウンタに捕獲数を表示します。さらに、内蔵した通信装置によってセンサのカウントデータをインターネット上でリアルタイムモニタリングを可能にします。

主な仕様

商品名	オプトカウンタ	カウンタ	累計 6桁
型番	FIS-003	機能	カウント表示
センサタイプ	光電センサ		DoPa 通信対応 (NTT ドコモ)
電源電圧	AC 100V		(DoPa パケット圏内が条件)
寸法 (mm)	L785×W113×H182 (mm)		メール配信 (オプション)
消費電力	45W	付属品	クサリ 500mm × 2
重量	5.8kg		ヒートン × 2
誘虫灯	FLB20SBL(20W) 1本		壁掛用金具 × 2
電源ケーブル	1.8m		

各種名称



ご使用の前に

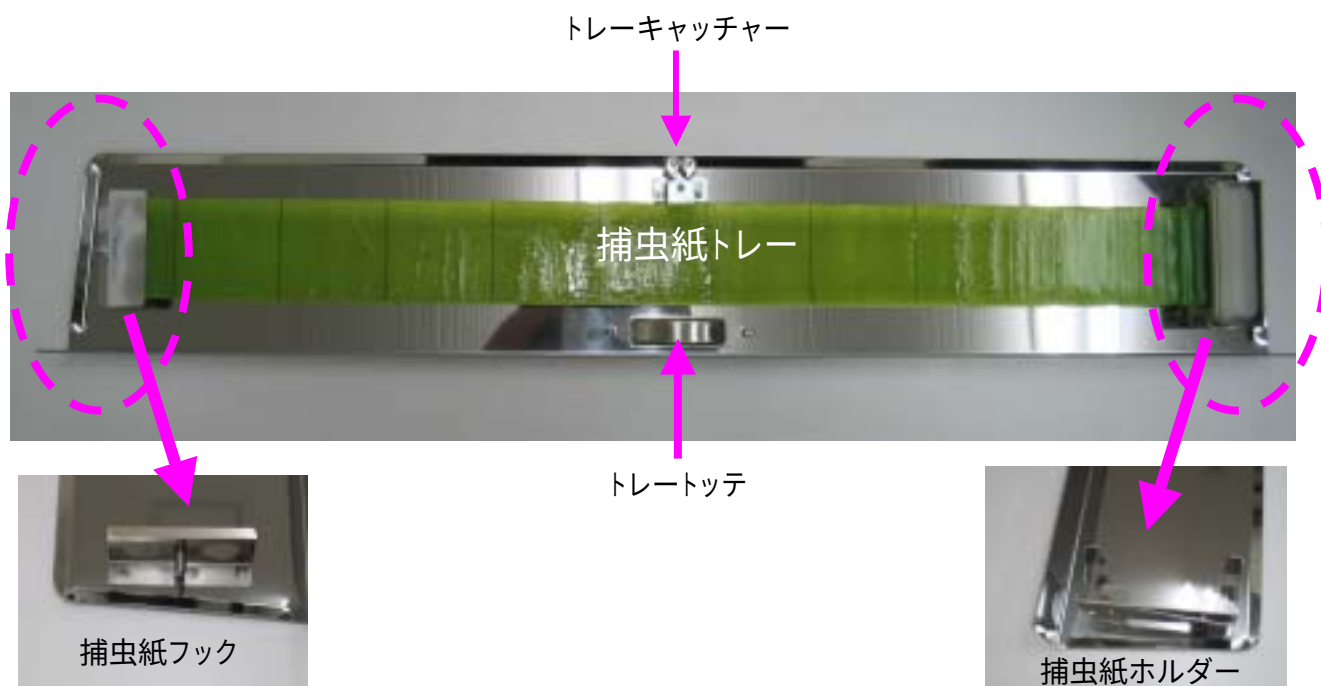
コンセントの電源がAC100Vであることを確認して下さい

オプタカウンタは携帯電話 (NTT DoCoMo) のパケット通信サービスを利用するものです。そのため、**ドコモのエリア外においては使用できません**。またエリア内であっても、**電界強度が弱い地点** (ドコモの携帯電話のアンテナマークが不安定だったり、通話が途切れるような場合) **での使用は保証できませんのでご注意ください**。また建物の構造や材質等によっては、設置個所で大きく電界強度の状況が異なる場合があります。設置を希望される地域・建物内での電界強度をあらかじめ調査の上、ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

捕虫紙の取付け、取外し時又はお捨てになる際は、衣服・毛髪等に付けない様ご注意ください。

本体の青ビニールを必ず剥がしてご使用下さい。

捕虫紙取付方法



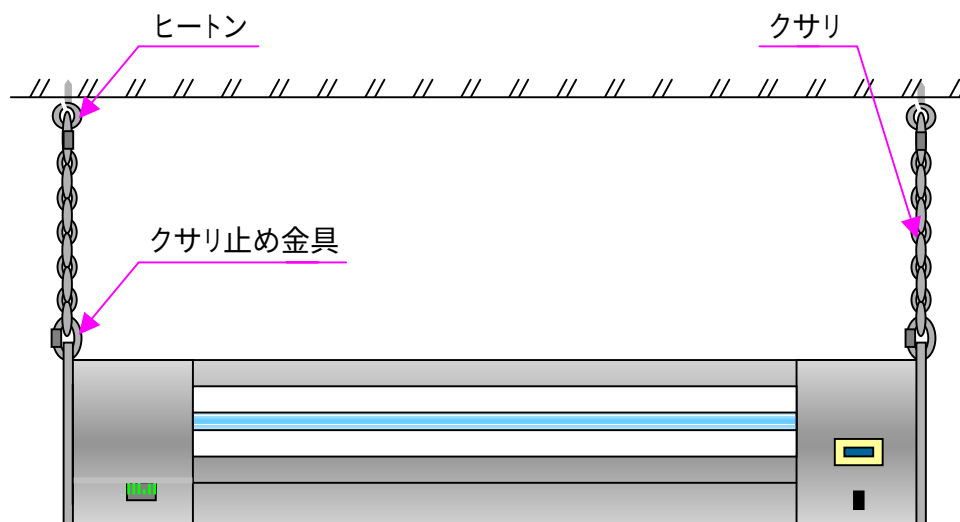
- ① トレートッテを持ち、トレーを本体から引出す。
- ② 捕虫紙引出し板の折り曲げ穴をトレーのフックに引っ掛けて引っ張る。
- ③ 捕虫紙ケースを持ち止まるまで引出し、ケースをホルダーに差し込む。
- ④ 捕虫紙トレーを本体に戻す。トレーキャッチャーがカチッと止まる事を確認する。



本体取付方法

吊下げ式

- ①付属のヒートンを天井へ取り付ける。
- ②本体に付属のクサリ (クサリ止め金具) を取り付ける。
- ③本体に付けたクサリのもう一端 (クサリ止め金具) をヒートンへ付ける。



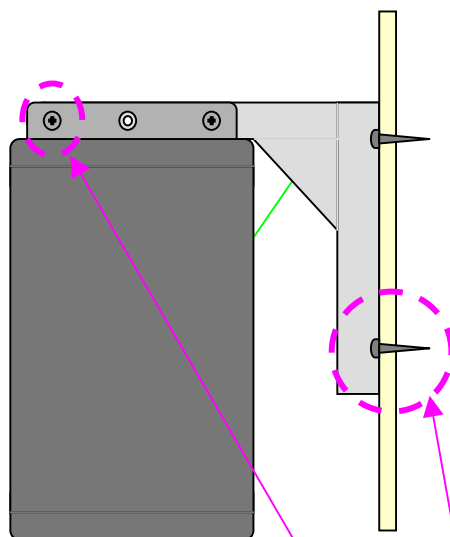
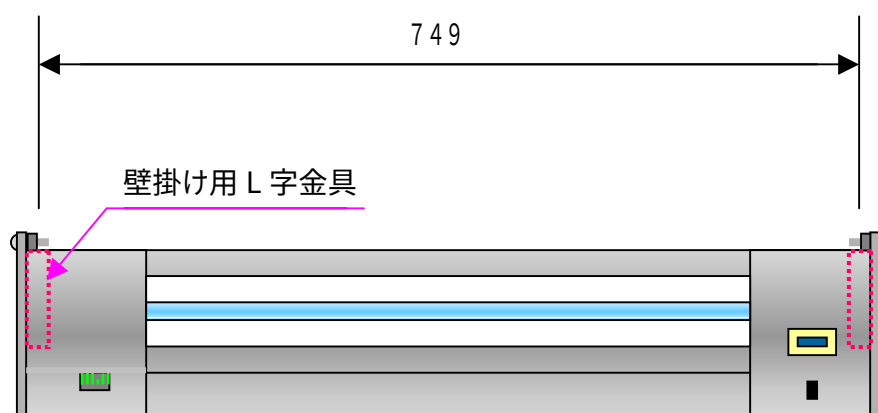
付属クサリ



クサリ両端の止め金具のボルトを回し、開放した状態で、装置本体及び天井に取り付けたヒートンに通す。その後、止め金具のボルトを回してしっかりと止める。

壁掛け式

- ①壁掛け用 L 字金具を壁に取り付ける。
- ②本体を L 字金具にボルトで固定する。



壁固定用 L 字金具



ボルト、ビス

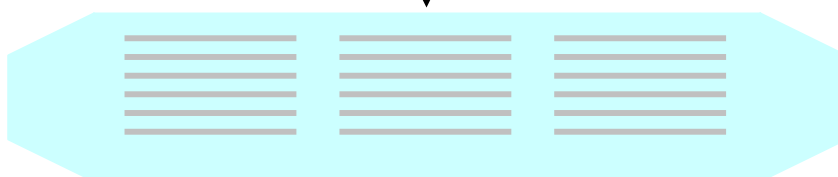
L 字金具の青い保護シールを剥がしてから壁に取り付けて下さい。

スリット付き透明カバー交換方法

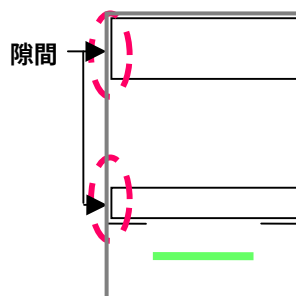
スリット付き透明カバーは紫外線により劣化致します。半年毎に新しい物へ交換してください。
また、スリット付き透明カバーは環境に無害無影響のペット素材を使用しております。

スリット付き透明カバー

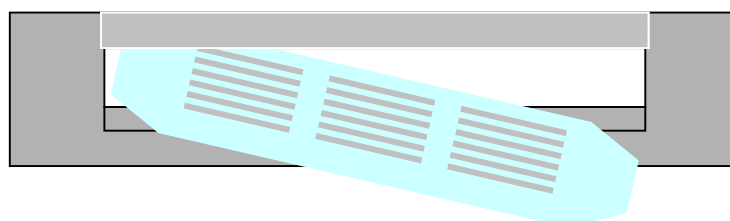
短い方が上



オプカウンタ横断面
左図より赤丸の隙間の
所にスリット付き透明
カバーを入れる



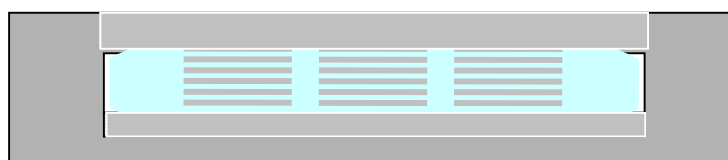
①斜め上側の隙間からスライドさせて入れる



②上側に全体を押し上げる



③下の隙間に押し入れる（無理に入れると透明カバーが破損します。）

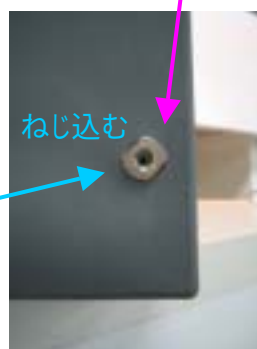
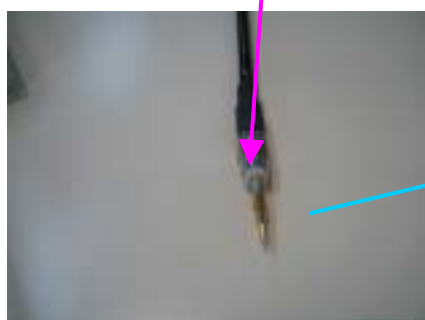


装置作動

アンテナ接続

- ① アンテナケーブル先端を本体にねじ込む。

アンテナ



反時計回りにねじ込む

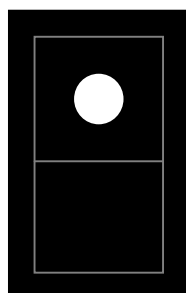


電源を入れる

- ① 電源スイッチの○の付いた方を押す。
- ② 蛍光灯が点灯する事を確認する。

オフ

オン



オン
↑
↓
オフ



通信接続確認

①DoPa 通信状態の確認を行う。

下記の流れで、最終的に全ての LED が点灯していれば OK です。

電源 OFF → 電源 ON → アンテナ 3 本点灯 → 圏内点灯 → 通話中点灯



センサ感知確認

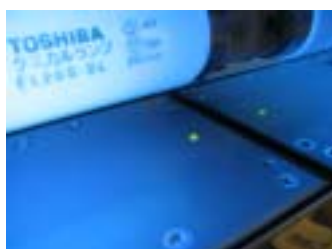
①センサが正常動作するか確認を行う。

電源 OFF 時



※ 不感知時間 (インターバル) は調整可能です。

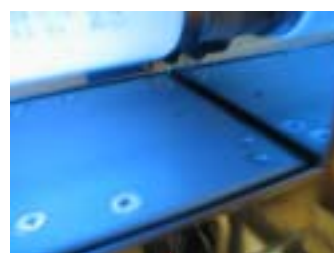
電源 ON 時 LED 緑点灯
待機時 LED 緑点灯



センサ感知時 LED 赤点滅



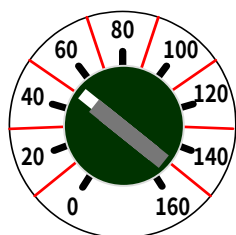
不感知時 LED 消灯※



不感知時間 (インターバル) を過ぎると待機状態に戻る

インターバル調整

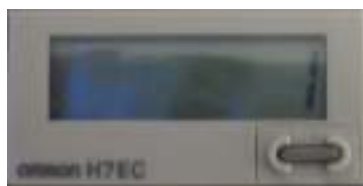
①ツマミを回すことでインターバルの調整が可能。



初期設定は 50 秒に設定されている。
インターバルなし～160 秒可変可能。

カウンタリセット

- ①リセットボタンを押すとカウント表示が0になります。



IP番号

IPアドレスの場所



捕虫紙トレーを外し、装置内部の左側に貼ってあるシールの“172. 16. 0. ○○○”という文字列がIPアドレスになります。

WEB配信サービス現場情報連絡書の IP NOの欄に記入する際はこちらをご記入下さい。